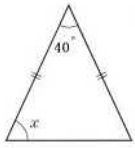


## 4 三角形と四角形 (1)

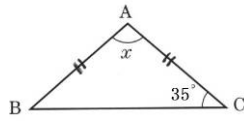
三角形

《A問題》 1.



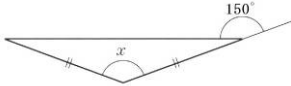
$$(180 - 40) \div 2 = 70$$

$$\angle x = 70^\circ$$



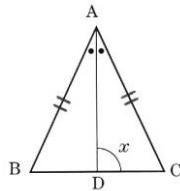
$$180 - 35 \times 2 = 110$$

$$\angle x = 110^\circ$$



$$180 - (180 - 150) \times 2 = 120$$

$$\angle x = 120^\circ$$



二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分するので、 $\angle x = 90^\circ$

$$\angle x = 90^\circ$$

2.

ABC

LKJ

(斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい)

DEF

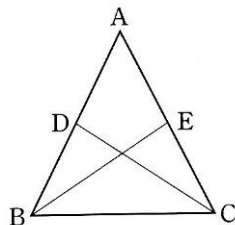
IGH

(斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい)

《B問題》

3. [証明]

BECとCDBにおいて、A角形の定義)...



$$EC = \frac{1}{2} AC \text{ (Eは中点) ...}$$

$$DB = \frac{1}{2} AB \text{ (Dは中点) ...}$$

より

$$EC = DB \dots$$

$$ECB = DBC \text{ (二等辺三角形の底角) ...}$$

$$BC = CB \text{ (共通な辺) ...}$$

より、

2辺とその間の角がそれぞれ等しいので

$$BEC \cong CDB$$

合同な図形では対応する線分の長さは等しいの

$$BE = CD$$

4.

[証明]

BCDとCBEにおいて、

$$BDC = CEB = 90^\circ$$

(BD, CEは垂線)...

BC = CB (共通な辺)...

$$BCD = CBE \text{ (二等辺三角形の底角) ...}$$

より、

直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいの

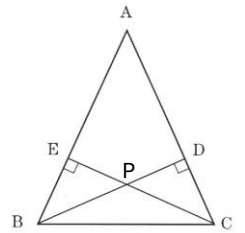
$$BCD \cong CBE$$

合同な図形では対応する角の大きさは等しいので、

$$CBD = BCE \dots$$

より、PBCにおいて2つの角が等しいので、

PBCは二等辺三角形である。



《チャレンジ問題》

5. [証明]

FCEとFCBにおいて、

$$PEC = PDC = 90^\circ$$

(折り返した角なので)

よって、

$$FEC = 180^\circ - PEC = 90^\circ$$

よって

$$FEC = FBC = 90^\circ \dots$$

$$FC = FC \text{ (共通な辺) ...}$$

$$EC = DC = BC \dots$$

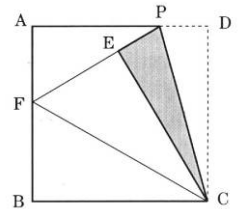
より、

直角三角形で、斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいので

$$FCE \cong FCB$$

合同な図形では対応する角の大きさは等しいので、

$$FCE = FCB$$



## 4 三角形と四角形 (2)

平行四辺形の性質

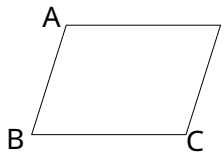
《A問題》

1. 平行四辺形の性質 を証明しなさい。

四角形 ABCD で

[仮定]  $AB \parallel DC, AD \parallel BC$

[結論]  $AB = DC, AD = BC$



<ヒント>

辺の長さが等しいことを  
三角形の合同を利用して  
説明する。

[証明] 対角線 AC をひく (上の図に記入!)

ABC と CDA で

$AB \parallel DC$  だから  $\angle BAC = \angle DCA$  ... (錯角)

$AD \parallel BC$  だから  $\angle BCA = \angle DAC$  ... (錯角)

また,  $AC = CA$  ... であるから,

より

1 辺とその両端の角がそれぞれ等しい ので

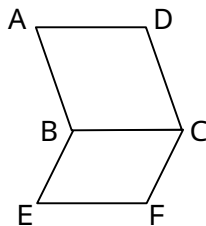
ABC CDA

よって,  $AB = DC, AD = BC$

《B問題》

2. 右の図で, 四角形 ABCD と  
四角形 BEFC はどちらも平行四  
辺形である。このとき,

$AD = EF, AD \parallel EF$  である  
ことを証明しなさい。



[証明]

四角形 ABCD は平行四辺形だから

$AD \parallel$  BC ...  $AD =$  BC ...

四角形 BEFC も平行四辺形だから

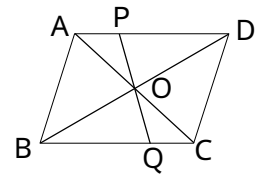
$BC \parallel$  EF ...  $BC =$  EF ...

より  $AD \parallel$  EF

より  $AD =$  EF

《チャレンジ問題》

3. 下の図の平行四辺形 ABCD で点 O は対角線の  
交点, PQ は点 O を通る直線であるとき,  
 $OP = OQ$  を証明しなさい。



[証明] AOP と COQ で  
点 O は対角線の交点だから

$AO = CO$  ...

$AD \parallel BC$  だから

$\angle OAP = \angle OCQ$  ... (錯角)

また,  $\angle AOP = \angle COQ$  ... (対頂角)

より

1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいので

AOP COQ

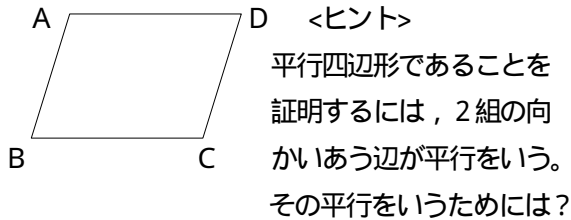
よって  $OP = OQ$

## 4 三角形と四角形 (3)

平行四辺形になる条件

《A問題》

1. 四角形で「2組の向かいあう辺が、それぞれ等しい(上の 図の場合)」とき、平行四辺形になることを証明したい。次の  うめなさい。



[証明]

対角線ACをひく (上の図に記入！)

ABC と  CDA  で

仮定より (問題にかいてあるから使ってよい)

AB =  CD  ...

BC =  DA  ...

また、AC =  CA  (  共通  ) ...

より

3辺がそれぞれひとしい  ので

ABC  CDA

よって、対応する角が等しいことより

BAC =  DCA  だから

錯角が等しいので AB //  DC  ...

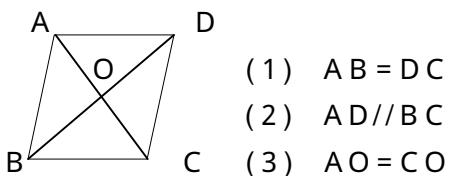
また、ACB =  CAD  だから

錯角が等しいので AD //  BC  ...

から、2組の向かいあう辺が、それぞれ平行だから四角形ABCDは平行四辺形となる。

《B問題》

2. 下の図の四角形ABCDで、次の条件であるとき、平行四辺形になるために必要な残りの条件を ~ から1つずつ選びなさい。



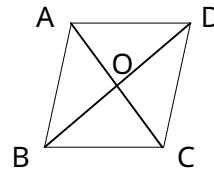
(4) ABC = ADC

AB = AD      AB = DC      AD = BC  
BO = DO      BAD = ABC  
BAD = BCD

(1)      (2)      (3)      (4)

《チャレンジ問題》

3. 四角形ABCDで、対角線AC, BDの交点をOとすると、AO = CO, BO = DOならば AB // DC, AD // BCであることを証明しなさい。



[証明]

ABOと CDOで

仮定より AO = CO ...

BO = DO ...

また、AOB = COD (対頂角) ...

だから、より

2辺とその間の角がそれぞれ等しい ので

ABO CDO

よって、BAC = DCAだから

錯角が等しいので

AB // DC ...

同様にして、

AOD COB

よって、ACB = CAD だから

錯角が等しいので

AD // BC ...

( から、2組の向かいあう辺が、それぞれ等しい四角形は、平行四辺形である。)

長方形の定義 ... 4つの角がすべて等しい四角形  
ひし形の定義 ... 4つの辺がすべて等しい四角形  
正方形の定義 ... 4つの角がすべて等しく、4つの辺もすべて等しい四角形